

6月定例会

常任委員会 の活動

総務 常任委員会



課の目標

- Q 今年度の課の目標に、公共施設の維持・補修などの計画策定とあるが。
- A 新しい交付金である「社会資本整備総合交付金」を受けのために策定が必要となった。

総務課

滞納対策

- Q 滞納対策室で住宅新築資金の滞納を回収するようになったが、影響は。
- A 結果的に人権推進課との連携が十分ではなかったようで、4月以降に4件の滞納が完済された。

税務課

コンビニ収納

- Q コンビニエンスストア、クレジットカードを利用した収納は。
- A 若い世代に身近なためか、軽自動車税は全体の約15%がコンビニ収納となっている。

のまど間を視察



地域おこし協力隊員から説明を受ける

門前集落にオープンした、田舎暮らし入門シェアハウス「のまど間」と、高麗地区の自主組織「かあら山」を視察した。

「のまど間」には地域おこし協力隊員の4人が暮らしており、今後の活躍が期待される。

温泉館

- Q 地籍調査課が中山地区の施設管理も担うことになったが、温泉館の設備・備品の不具合は把握しているか。
- A 指摘のあったサウナ室の壁、テレビなど、早急に調査する。



なかやま温泉館

地籍調査課

課の連携

- Q 町内に空き家を所有する町外在住者へ、空き家バンク登録を促す取り組みを行ったようだが。
- A 税務課と連携し、固定資産税の通知に同封した。空き家、空き地ともに反応があり、登録件数の増加につながった。

企画情報課